

2021年8月以降に新型コロナウイルス感染症で当院へ入院された患者さんへ
～ 過去の診療データや保存検体を用いた調査研究へのご協力をお願い ～

【対象】2021年8月以降に当院で新型コロナウイルス感染症の治療を受けられた患者さん

【使用させていただくデータ・試料】

入院中の診療データ、入院中に採取された鼻咽頭ぬぐい液、血清保存検体

【目的】新型コロナウイルス感染症の変異型感染が免疫に及ぼす影響の解明のため

【医学上の貢献】

ワクチン接種や変異型ウイルス感染がウイルスに対する抗体価やウイルスの中和活性に及ぼす影響を解析することで、特定の変異型に対する防御能の変化や、免疫動態の個人差などの解明に寄与すると考えられます。

【不利益および謝礼について】

本研究に参加されることに伴い患者さんに新たな費用や負担が生じることはなく、また本研究の参加に対する謝礼等ありません。

【個人情報の管理について】

患者さんの個人情報は匿名化の上、個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合に限り参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。

【研究課題名】SARS-CoV-2 の各種 Variant におけるウイルススパイクに対する抗体価と中和活性の関連についての検討

【研究期間】2022年4月～2023年3月

【研究実施機関】福岡市民病院感染症内科、九州大学病態修復内科、リチェルカクリニック、塩野義製薬

【当院での研究責任者】感染症内科 谷 直樹

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、下記担当者までご連絡をお願いします。

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記担当者へご連絡ください。

福岡市民病院 感染症内科 原田 由紀子

電話番号：092-632-1111

対応時間：平日 8:30-17:00 まで